



「一（ちょっと）の力」を発揮する

校長 矢崎 真理

10年に1度と言われる最強寒波が押し寄せて、横浜でも氷点下の朝、日中でも最高気温5度などという日が続いています。日本海側の大雪は、家を押つぶしたり事故や雪で立ち往生の車が動けなかったりと、大きな被害が及んでいるニュースが飛び込んできます。職員室前の池に厚い氷が張ったり、土のところは霜柱が立ったりと、厳しい寒さを感じています。

この気象は、海水温が温暖化で上昇し大雪をもたらす雲になって・・・と地球温暖化の影響によるものが大きいと聞くと、環境破壊につながる温室効果ガスを排出するさまざまな人間活動が原因であることから、生産活動などによって地球環境を壊していることを自覚して、環境問題への具体的な対策が進んでいかなければならないと強く思います。環境への取組は全世界共通の課題として取り上げられた目標であり、今後の地球を長く守っていくために大切なことです。毎日の生活の中で身近にできる対策は、こまめに節電をしたり節水をしたりと省エネを意識し実践する、プラスチックごみを減らす、緑を増やす、など微力ながらも一人ひとりが取り組めることであり、自分にできることが見つかるはずです。

1月22日に現役引退を表明した車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾選手は、東京パラリンピックでも優勝し、世界ランク1位の最強のまま、ラケットを置くことが大きなニュースになりました。世界中からレジェンドと言われ、その選手としての戦績は誰もまねできない素晴らしいものであり、称賛されています。東京オリンピック・パラリンピックを経験することで、パラスポーツも身近なものになってきたように思われますし、障害があっても世界の第一線で長く活躍してきた国枝選手のような人の存在が、多くの人を勇気づけてくれると思います。

昨年12月17日（土）に6年生の希望者が横浜国際プールの会場で行われた横浜市立小学校オリ・パラフェスティバルに参加して、ボッチャ、ブラインドサッカー、フライングディスク、展示見学の体験活動をしました。「障害があってもなくても、ともに楽しむことができるパラスポーツ」の体験を通して、共生社会の実現に向けて子どもたち自身が自分の生き方を考えたり、ルールやマナーを遵守することの大切さをはじめ、スポーツの意義や価値に触れたりできることを目指した会でした。障害がある人や支援を必要としている人には、それぞれに「困り感」があり、それぞれに「辛さ：つらさ」を抱えています。そういった人の「辛」なる感情を「幸」に好転させるのは、他ならぬ、周囲の人々の「一（ちょっと）の力」です。周囲の人が、たった一つの「支援」、たった一つの「困り感への理解」、たった一つの「温かい眼差し」を加えることが大切なのです。周囲の人がこういう「一」を加えるだけで、「辛」が「幸」になります。

先に述べた、環境問題への具体的な取組も、人々の「一（ちょっと）の力」で、地球を、世界を救うことに繋がるのではないかと、思うのです。

岸谷小学校の子どもたちが、そういう「一」を自然に加えることができる人に育つことを、願ってやみません。

PTAが力を入れてくださって1月13日に実施することができた、岸谷小学校の創立記念を祝っての日本の伝統行事伝承のためのお餅つきは、5、6年生の高学年児童にとって、とても貴重な体験になりました。もち米をふかし、杵でつぶし、掛け声とともに一人ひとりが杵を振り上げて搗き（つき）、おもちにするまでの工程を、各クラスでひとひやり遂げたこと、経験し見守り学んだことは、小学校高学年としてのとてもいい体験になりました。コロナ等の感染症対策に心を配りながら、体験重視の活動を支え、ご理解くださったPTA、保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

1年で最も寒いと言われるこの時期に、寒風の中でも先がけて咲く紅梅のように、明るく元気に、そして優しい気持ちで過ごしたいと思います。まもなく立春です。今月もよろしくお願ひいたします。

創立記念集会

1月13日（金）に、創立記念集会がありました。今年も感染症対策のために、全校児童が一堂に集まった形の記念集会を行うことができませんでしたが、テレビ放送を通して、工夫を凝らした集会をすることができました。3年生から岸谷小学校のことをクイズ形式で発表したり、各学年で「友達大すきまち大すき」を楽しく歌ったりして、創立記念集会を盛り上げました。また、全校で心を込めて学校を清掃する活動や各クラスから学校への寄せ書きをプレゼントしたりしました。子ども達の思いがこもった、素晴らしい創立記念集会でした。



給食月間



1月は、給食月間でした。各クラスから、毎日おいしい給食を作ってくださいる調理員さんと栄養士さんへ、感謝の気持ちを書いたメッセージカードを送りました。また、給食集会では、各クラスからのメッセージ動画や給食の歴史の動画を観て、あらためて給食への感謝の心をもちました。

HAPPY レモンスカッシュ 2月4日（土）再販売！！

岸谷小学校6年生が開発したレモンソーダが1月21日（土）に発売されましたが、即日完売となったため、2月4日（土）に再販売することになりました。6年生児童が力を合わせ、地域の方々からアンケートをとり、ソーダの味を決めたり販売店舗を決めたりしました。また、ラベルのデザインを考え、すべての瓶にラベルを貼るなどして販売まで漕ぎつけました。さらに、コマースやポスター作成し、校内に放送したり、各クラスに宣伝活動をしたりしました。この活動は、横浜産レモンを使い、地産地消・瓶のリユース・農家支援などを通して地元貢献を目指す取組です。SDGs17の目標を目指す6年生が開発した「HAPPY レモンスカッシュ」を、是非お試しください。



各学年の様子



【1年】たこあげ だいさくせん！

生活科でビニール袋のたこあげをつくりました。はじめて行う作業も多く、悪戦苦闘していましたが、オリジナルのたこができ、子どもたちは満足気でした。はじめたこあげをしたときにはうまく上がらず、改善策を考え、ストローをたこの骨としてつけました。すると、見事にたこが上がりました。子どもたちは、楽しそうに活動していました。



【2年】あつまれ みんなのいいところ！

生活科の学習でこれまでの自分の成長を見つめる活動を行っています。今回は友達のよいところを見つけて伝え合いました。友達をじっくり見て…見つめているうちに顔がにこにこになっていました。これからも自分や友達のよいところをたくさん見つめられる仲間になっていってほしいと思っています。



【3年】初めての書き初め

新年の行事「書き初め」に初めて取り組みました。体育館という広い場所で、床に膝をついて長い半紙に書くという、いつもと違った学習に、緊張しながらも心を落ち着けながら書くことができました。丁寧に書いた「友だち」、今年も友達を大切にしながらいろいろなことに挑戦する一年にしてほしいと思います。



【4年】タグラグビー

体育の学習では、「タグラグビー」を行っています。普段はあまり使わないような形のボールを投げたり、キャッチしたりしています。後ろにパスをすることに苦戦しながらも、楽しみながら一生懸命に取り組んでいます。チームでトライがたくさんできるように、作戦を考えました。これからの体育でも、スポーツマンシップの心をもって、楽しく学んでほしいと思います。



【5年】「心のふれあいコンサート」

1月25日に横浜みなとみらいホールへ「心のふれあいコンサート」に行きました。大きなホールでの生の音楽に子どもたちはマナーよく、心と体で鑑賞することができました。

昼食は帆船日本丸の近くの芝生で食べました。大寒波が予想されていましたが、日差しが暖かく、昼食とその後の日本丸の見学を楽しむことができました。



【6年】5年生につなぐ、最後のたてわり遊び

1月11日に、今年初めてのたてわり遊びがありました。冬休み前から、たてわり班のみんなが楽しんでくれるように、また5年生への引継ぎとなるように、遊びやルール、役割分担の計画を立て、当日を迎えました。みんなの「楽しかった！」の言葉がやりがいになることも、5年生に引き継いでいきたいですね！



【5組】英語で福笑い

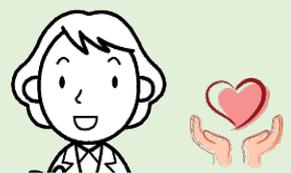
YICAの時間に目や耳など顔の部分をそれぞれ英語で何と言うか知りました。また、お正月にちなんで、福笑い遊びをしました。目隠しをして目や耳などのカードを持った友達に、「up! down!」などと伝えながら、みんなで楽しみました。

学校カウンセラー 教育相談のご案内

学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

<2月来校日>

2月 1日(水)
6日(月)
15日(水)
20日(月)



いずれも8:45~17:00までです。